vol.26

資源循環センター リサイクルの森

運営ニュース

令和８年夏号

リサイクルの森へは どうやってごみを持ち込むのだろう?

リサイクルの森へは、収集車だけではなく一般住民の方もごみを持ち込むことが出来ます。

正しいごみの持ち込み方法について今いちど一緒に見ていきましょう。

可燃ごみ焼却施設運転情報

焼却量と発電量

	1号炉(t)	2号炉(t)	合計	発電電力量(MWh)
令和8年４月	2116.12	2083.56	4199.68	2009.28
令和8年５月	2296.29	577.26	2873.55	1508.80
令和8年６月	2195.36	2137.39	4332.75	2000.07

ばい煙濃度

採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定濃度			
			ばいじん濃度 (g/m^3N)	窒素酸化物濃度 (ppm)	塩化水素濃度 (ppm)	硫黄酸化物濃度 (ppm)
組合管理値			0.01	50	30	20
1号炉 排ガス	令和8年 6月５日	令和8年 6月19日	<0.001	30	10	3
2号炉 排ガス	令和8年 6月５日	令和8年 6月19日	<0.001	30	14	6

イベントなどのお知らせ

夏休みイベント

「保冷剤と空き瓶でアロマジェルポット作り」

開催日時　2026年８月22日（土）
午前の部　10時00分から
午後の部　13時00分から（約90分間のプログラムです。）

会　　場　桑名広域清掃事業組合　リサイクルの森
（桑名市多度町力尾字沢地4028）
管理棟２階　ホール

実施内容　保冷剤の中身ににおいや色を付け、空き瓶に入れて
アロマジェルポットを作ります。お部屋のインテリアに、
夏休みの工作作りにいかがですか

参加対象　桑名市・木曽岬町・東員町の在住者

定　　員　午前の部　５組25名程度
午後の部　５組25名程度
※体験プログラムは、先着順の事前予約制となります。
※参加ご希望の方は下記期間中に「リサイクルの森ホームページ」からネット予約にてご応募ください。
※小学生以下は保護者同伴でお願いいたします。

応募期間　８月３日(月)から　※定員に達ししだい締め切ります。

お問合せ先　リサイクルの森　くわなEサービス
（TEL 0594-87-5133／FAX 0594-87-5152）

ホームページは こちらから

資源循環センター リサイクルの森 運営ニュース　vol.26　令和８年夏号
発　　行：(株)くわなEサービス
お問い合わせ先：(株)くわなEサービス　0594-87-5133
ホ ー ム ペ ー ジ：https://www.kwes-ebara.com
※(株)くわなEサービスは、リサイクルの森運営会社です。

リサイクルの森へは、どうやってごみを持ち込むのだろう

収集車も一般のお客様も基本的にはごみを持ち込む方法は同じです。
入口計量で車の重さを量り、ごみを降ろしたあと出口計量で再度、車の重さを量ります。その重量差がごみの処理手数料となっています。

ごみの持ち込み方を見てみましょう

①ごみを持ち込む際には処理手数料が必要です。（最低 2,000 円 / 現金のみ）

②入口計量で受付票（※注1）に必要事項の記入をします。
ごみの種類などの聞き取りをします。

③ごみを載せた車の重さを量ります。計量が済んだら各ごみ処理施設へ進みます。

④可燃ごみ焼却施設、またはリサイクルプラザ（不燃ごみ粗大ごみ施設）にごみを降ろします。

⑤出口計量でごみを降ろした車の重さを量ります。

⑥降ろしたごみの重さに応じた処理手数料をいただきます。

※注１：リサイクルの森ホームページからダウンロードが可能です。事前に記入しご持参いただくと、待ち時間が短縮されます。

Point
ポイント

- 桑名市、木曽岬町、東員町から出たごみを持ち込むことが出来ます。
- ごみを持ち込むにはお金がかかります。

ホームページはこちらから

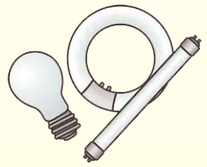
リサイクルの森に持ち込むことが出来ないごみもあるので、注意が必要です。
処理できないもの・よく間違えられて持ち込まれるごみにはどんなものが多いか、実際に計量で働く人に聞きました。

仕事の内容を教えてください

入口計量では持ち込まれたごみ類によって適切な処理施設案内しています。また処理できない不適物の持ち込みがないか聞き取りを行っています。
出口計量では処理手数料の料金徴収だけでなく、ごみ処理で発生するリサイクル可能な資源（プラスチックベール、アルミ、紙類、灰など）の搬出量についても正確に把握しています。

ごみの処理について知られていないなと思うことや、持ち込む物で問い合わせの多い物、知らずに持ち込まれるごみなどはありますか？

A：処理できないごみとは知らずに持ち込まれる物として多いのは蛍光管・乾電池・バッテリーです。リサイクルの森では処理することが出来ません。



A：既定外の長さの木なども持ち込まれることが多いです。（長さ２メートル以下、直径 30 ㎝以内でお願いします）

A：２車両以上で搬入される場合は、１車両ごとの計量・精算となります。重量合算による精算は不可です。

A：事業関係の会社の方が、産業廃棄物にあたる物を知らずに持ち込まれることがあります。

ごみを持ち込む際は、お住まいの地域のごみの出し方ハンドブックをよく読んでいただき、ルールを守って正しく出しましょう。

リサイクルの森ではごみを処理するだけでなく、リサイクルのお店（モノ・コトショップ）も開催しています。使わなくなったけどまだ使える綺麗なものを必要な人にお渡しするお金のかからないお店です。処分してしまう前にこういった場所も是非ご利用下さい。

モノ・コトショップ